



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月28日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4367 URL http://www.koeichem.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 重典
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 浜辺 昭彦 (TEL) 03(6837)9304
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,274	△1.1	891	362.3	877	164.9	404	30.7
27年3月期第3四半期	13,425	—	192	—	331	—	309	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	16.52	—
27年3月期第3四半期	12.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	20,922	13,469	64.4
27年3月期	20,512	13,091	63.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期13,469百万円 27年3月期13,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.8	1,000	56.0	1,000	42.1	350	6.3	14.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	24,500,000株	27年3月期	24,500,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	36,925株	27年3月期	35,398株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	24,463,606株	27年3月期3Q	24,464,864株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、原油安、円安により企業業績は堅調に推移したものの、中国の景気減速の影響を受け、個人消費、設備投資の拡大は限定的となり、景気は足踏み状態となりました。今後は、株式市場の下落、円高など景気の先行きが懸念されるものの、財政政策効果により、景気回復は緩やかなものになると予想されます。

このような情勢のもとで、当社は、コスト合理化及び生産性向上に取り組むとともに、売価是正、拡販に注力し、収益改善に努めました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は前年同四半期に比べ1億51百万円(1.1%)減少し、132億74百万円となりました。損益面におきましては、円安による輸出手取額の増加、原燃料価格下落により、営業利益は8億91百万円(前年同四半期比362.3%増)、経常利益は8億77百万円(同164.9%増)となりました。四半期純利益につきましては、大阪工場に係る特別損失2億62百万円を計上した結果、4億4百万円(同30.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、棚卸資産が増加しましたが、売掛金の減少により前事業年度末に比べ2億75百万円減少し109億29百万円となりました。

固定資産は、新規製造設備、危険物倉庫など有形固定資産の増加により、前事業年度末に比べ6億85百万円増加し99億93百万円となりました。

この結果、総資産は209億22百万円となり、前事業年度末に比べ4億10百万円増加しました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が増加しましたが、買掛金及び未払金の増加により、前事業年度末に比べ58百万円増加し54億29百万円となりました。

固定負債は、前事業年度末に比べ25百万円減少し20億24百万円となりました。

この結果、負債合計は74億53百万円となり、前事業年度末に比べ33百万円増加しました。

(純資産)

純資産は、四半期純利益の計上により、前事業年度末に比べ3億77百万円増加し134億69百万円となりました。この結果、自己資本比率は前事業年度末63.8%から64.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しは、平成27年10月29日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生する原価差異等につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

2. 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	394	435
売掛金	4,771	4,213
商品及び製品	3,842	3,808
仕掛品	758	845
原材料及び貯蔵品	847	1,054
その他	589	571
流動資産合計	11,204	10,929
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,420	3,243
機械及び装置（純額）	2,440	2,139
建設仮勘定	71	1,001
その他（純額）	1,029	1,036
有形固定資産合計	6,962	7,420
無形固定資産	22	56
投資その他の資産		
投資有価証券他	2,330	2,524
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	2,322	2,515
固定資産合計	9,307	9,993
資産合計	20,512	20,922
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,752	2,968
短期借入金	1,540	1,140
未払法人税等	188	135
賞与引当金	97	-
その他	793	1,185
流動負債合計	5,370	5,429
固定負債		
退職給付引当金	1,597	1,635
その他	452	389
固定負債合計	2,049	2,024
負債合計	7,420	7,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	7,964	8,196
自己株式	△10	△10
株主資本合計	11,847	12,080
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,244	1,389
評価・換算差額等合計	1,244	1,389
純資産合計	13,091	13,469
負債純資産合計	20,512	20,922

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,425	13,274
売上原価	11,158	10,297
売上総利益	2,267	2,976
販売費及び一般管理費		
発送費	413	397
給料手当及び賞与	606	629
退職給付費用	47	53
試験研究費	582	565
その他	425	439
販売費及び一般管理費合計	2,074	2,085
営業利益	192	891
営業外収益		
受取配当金	47	44
為替差益	93	6
雑収入	14	10
営業外収益合計	154	61
営業外費用		
支払利息	10	7
固定資産除却損	3	21
たな卸資産廃棄損	-	17
PCB処理費用	-	16
雑損失	2	12
営業外費用合計	16	75
経常利益	331	877
特別利益		
投資有価証券売却益	100	-
子会社清算に伴う特別配当金	22	-
特別利益合計	122	-
特別損失		
固定資産整理損失	-	262
特別損失合計	-	262
税引前四半期純利益	454	615
法人税等	145	211
四半期純利益	309	404

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。